

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2022年3月15日

事業所名 ののか園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	指導室が広くとれているので、縦に2列にテーブルを並べることで、全員が進行役をまっすぐ見れるようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	利用人数と出勤曜日に偏りがあり、他の日より応援に来ていただくなどしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	手洗い場など利用者様の高さに合わせるため、踏み台などを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	園内定例ミーティングなどで個別支援計画書の振り返りなどを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	評価表の回答を伝達する事で、職員間で意識の改善に役立てています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	毎年HPにて公開しています。

⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価を形式的に行えていませんが、他事業所からのアドバイスなどを積極的に取り入れ、業務改善を行っています。	
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	他の部署の方を呼び、園内ミーティングで研修をしていただいています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者の方がお迎えにいらした時にお話を伺ったり、相談支援計画案のモニタリングにも同席しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者登録カードや計画相談書、サポートシートを活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	園内定例ミーティングにて活動プログラムの内容や狙いについて、職員で話し合っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	週ごとにローテーションをしています。季節や行事も踏まえて企画しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	通常時・長期休暇に合わせて開所時間を変更しています。プログラム内容も、時間に合わせて変更しています。休日のデイ利用はありません。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	集団活動をベースに各自で取り組む課題も用意しています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	週間予定表で大まかな役割を伝えています。制作などは手順書を掲示し確認してもらっています。当日は各自で担当表・日誌を確認していただいた後、細かな連絡事項をお話しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	プログラム終了後に振り返りを行っています。後日、定例ミーティングで情報共有が出来るように情報もまとめています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	利用内容という形で毎回記録しています。特記事項などは別紙に記録し、次回以降の支援に繋がるようにしています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	相談支援事業所実施のモニタリングに、積極的に参加しています。デイ活動以外でのお子様の様子を伺い、見直しの必要性を検討しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインに記入されている内容を複数組み合わせ、様々な経験を積みながら楽しく他者との関わりを築いていけるように工夫して支援しています。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が主に参画しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	保護者様からお預かりするプリントや各学校のHPを確認すると共に、学校に電話をして情報を共有させていただいています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な方のご利用はありませんが、必要に応じて看護師の指示書に基づき対応していきます。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センター等と、情報共有をしています。 ご見学の際にも、保護者の方から就学前の様子をお伺いしています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	卒園後に通う放課後等デイサービス事業所に、情報提供をしています。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターと連携をとっています。プログラムに参加する形で研修を受けています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	交流の場は設けてはいませんが、公園遊びで地域の子供達と挨拶を交わしたり、一緒に遊ぶ時はあります。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在、積極的に参加はしていませんが、出来るように今後努めていきます。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時やお迎え時、面談時などに保護者様に報告するよう心掛け、共通理解に努めています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	現在は行えていませんが、法人内で専門家による保護者サロンの開催をしています。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	通常は契約時に読み合わせを行い丁寧な説明に努めています。 現在は安全の為、不明点などの対応は電話で行っております。

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	送迎時や面談時にご相談頂いた際には、そのつど対応しています。 必要に応じて、事業所職員や、別事業所職員との相談もしています。
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	お迎えの時に保護者様同士の会話・交流の様子がうかがえます。 以前に要望も出ていましたので、落ち着きましたら行いたいと思います。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情を頂いた際には速やかに責任者に伝え、対応させていただきます。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月に1度、園だよりの発行をしてお渡しし、活動内容の報告をしています。 園だよりは誰でも見える所に掲示もしています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	保管場所など注意して管理しています。 全員で意識できるように努めています
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンサインや写真カードなど支援ツールを使用しています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在、招待などの交流は行っていませんが、気軽に見ていただけるような園の運営を心がけています。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアル化が準備中の物もありますが、済んでいる物は掲示しています。 今後、手紙等でもお伝えして保護者の方への周知に努めます。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月1度の避難訓練の実地と年2回の通報・消火訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	チェックシートを使用し、職員全体で研修を行っています。
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画の備考欄に記載して、了承を得るようにしています。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無をアンケートで確認しています。 現在、医師の診断書が必要な方はいません。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	書面に職員全員の確認印を求めるようにしています。 園内定例ミーティングでも話し合い、再発防止に努めています。